

ワイヤレススピーカー 取扱説明書

BP0201

お客様へ

この度は、タキズミワイヤレススピーカーをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。「取扱説明書」をよくご覧のうえ、正しく安全にご使用ください。ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。保証書はお買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

工事店様へ

この説明書は工事終了後、この器具をご使用になるお客様にお渡しください。



品番 WS100

【安全上のご注意】必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

◆誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

◆お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。

警告

■取付面

●次のような場所には取り付けないでください。

火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。



禁止



◎この器具は水平天井面取り付け専用です。

●取付金具は補強材のある場所に確実に取り付けてください。

落下によるけがのおそれがあります。

●取付金具が十分な強度で取り付けられていることを確認してください。

落下してけがのおそれがあります。



必ず守る

●天井への取り付け強度は25kg以上を確保してください。

強度が不足すると、落下してけがの原因になることがあります。

●長期使用を考慮して設置場所の強度を確保してください。

長期使用により設置場所の強度が不足すると落下してけがの原因になることがあります。

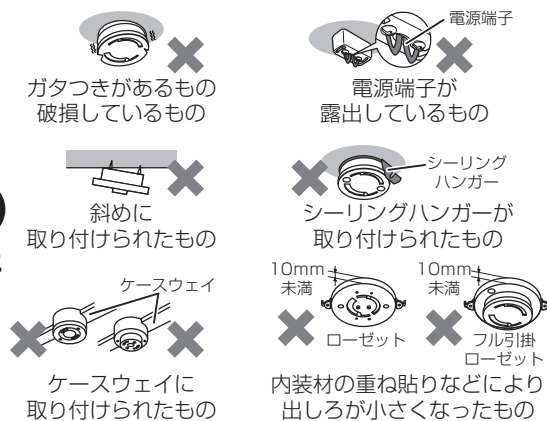
■配線器具

●次のような配線器具（ローゼット・引掛シーリング）には取り付けないでください。

火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。



禁止



◎販売店、工事店に交換を依頼してください。（工事には資格が必要です。）

●配線器具の定格を超える使いかたや本体を交流100V以外での使用はしないでください。

定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

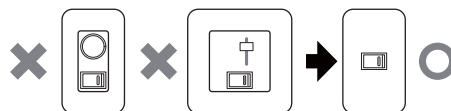
■壁スイッチ

●調光機能が付いた壁スイッチの場合は、一般の入切用スイッチに交換してください。

火災のおそれがあります。



必ず守る



◎販売店、工事店に交換を依頼してください。（工事には資格が必要です。）

警告

■その他

- 本機に5kgを超える照明器具を取り付け
ないでください。

落下によるけがのおそれがあります。

- ねじ類は、乳幼児の手の届くところに
置かないでください。

誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。
万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師に
ご相談ください。

- 自動ドア、火災報知機などの自動制御機器の
近くに本機を取り付けしないでください。

本機からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことが
あり、誤動作による事故の原因になります。

- 病院内や医療用電気機器のある場所に
本機を取り付けしないでください。

本機からの電波が医療用電気機器に影響を及ぼす
ことがあり、誤動作による事故の原因になります。

- 心臓ペースメーカーを装着している方は
装着部から22cm以内で本機を使用
しないでください。

本機からの電波がペースメーカーの作動に影響を
与える場合があります。

■その他

- 内部に金属物を入れたり、水などの液体を
かけたりぬらしたりしないでください。

ショートや発熱により、火災・感電の原因になります。
機器の近くに水などの液体の入った容器や金属物を
置かないでください。特にお子様にはご注意ください。

■その他

- 異常・故障時には直ちに使用を中止する。
異常があったときには壁スイッチを切り
本体を取りはずしてください。

◎煙が出たり、異常なおいや音がする。
◎音が出ないことがある。
◎内部に水や異物が入った。
◎本体が破損した。

そのまま使うと火災・感電の原因になります。
電源から外して、お客様相談室にご相談ください。

- 雷が鳴ったら、本機に触れないでください。

感電の原因になります。

- 器具を改造したり、部品交換をしないで
ください。

火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。



禁止



禁止



必ず守る



接触禁止



分解禁止

注意

- 取り付けの際は、専門の構成部品を使用
してください。

機器本体が落下したり、破損して、けがの原因に
なることがあります。

- 取り付けたねじが壁内部の金属部や
配線部材と接触しないように設置
してください。

壁内部の金属部や配線部材と接触して
感電の原因になることがあります。

- この製品は5℃～35℃の範囲内で使用
してください。

火災、感電の原因となる場合があります。

- 付属の梱包材は取り除いて使用して
ください。

そのまま使用すると、火災の原因となること
があります。

- 取付け・取りはずし時などは足場を
確保し、安全に作業できるよう注意
してください。

転倒・落下してケガをするおそれがあります。

- 本体などが破損した場合、けがの原因に
なることがありますので、破損部分に
直接手や肌などを触れないでください。

◎破損した状態のまま使用すると感電、けがの原因に
なることがあります。
販売店に点検、部品の交換、修理を依頼してください。

- 点灯中や消灯直後は本機にさわらないで
ください。

やけどの原因となることがあります。

- ◎お手入れは電源を切り、本体やその周辺が冷めてから
行ってください。

- スピーカーに磁気の影響を受けやすいものを
近づけないでください。

スピーカーの磁気の影響で、キャッシュカードや
定期券、時計などが正しく機能しなくなることがあります。
◎スピーカーは防磁設計ではありません。

- 本機の上に重い物を載せたり、乗ったり
しないでください。

倒れたり落下すると、けがの原因になることがあります。
また、重量で外装ケースが変形し、内部部品が破損すると
火災・故障の原因になることがあります。

- 油煙や湯気の当たるところ、湿気やほこりの
多いところに設置しないでください。

電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災・感電の原因に
なることがあります。

- 異常に温度が高くなる場所に設置しないで
ください。

火災の原因となる場合があります。

- ◎直射日光の当たるところや、暖房器具の近くに設置しないで
ください。
◎また、外装ケースや内部部品が劣化する原因にもなります
のでご注意ください。



接触禁止



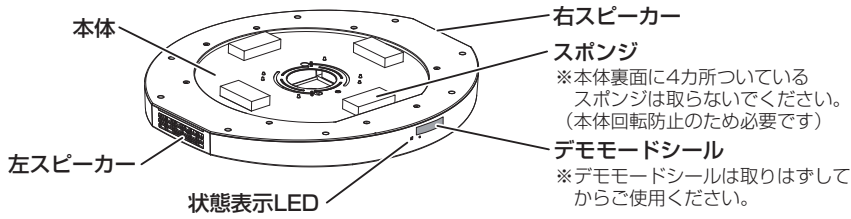
禁止



必ず守る

各部のなまえと付属部品

取付ける前にまず付属部品をご確認ください



状態表示LED

赤色緑色交互に点滅: Bluetooth®ペアリング要求中/接続解除時
 緑色に点滅: Bluetooth®接続完了/ミュート中
 緑色に点灯: 音楽再生中
 赤色に点滅: Bluetooth®ペアリング期間 (90秒) 終了
 消灯: スリープモード

付属部品



取付金具

ハンガー取付用
本体止めネジ
2個



ワッシャー
4個



木ネジ
4個



スプリング
ワッシャー
4個



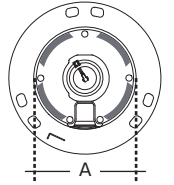
包装材料などは商品を取り出したあと適切に処理をしてください。
 小部品については乳幼児の手の届かないところに適切に保管してください。

スピーカー本体を取り付ける

安全のため、必ず電源を切ってから行ってください。

1 天井についている配線器具を確認し取付の準備をする。

- この製品には壁スイッチを必ず併設して使用してください。(壁スイッチがない場合Bluetooth®接続ができません。)
- 天井についている照明用の配線器具を利用して取り付けます。
- 取り付けできる照明器具は重さ5kg以下のワンタッチ取付(簡単取付)、最大500Wまでの照明器具で照明器具本体裏面のスポンジ部分の外側寸法(右図A)が直径44cm以下の照明器具です。
- 照明器具の取り外し方については、照明器具の説明書をご覧ください。
- 取付金具を設置する際は、販売店または工事専門業者にご依頼ください。(取り付け不備、取り扱い不備による事故、損傷については、当社は責任を負いません。)



天井に下図のような配線器具が付いている場合、取り付けできます。



下記以外の配線器具の場合、配線器具が設置されていない場合、取り付けできません。

◎販売店、工事店に交換を依頼してください。(工事には資格が必要です。)

取付金具の取り付けが必要

配線器具が引掛シーリング



角型引掛シーリング



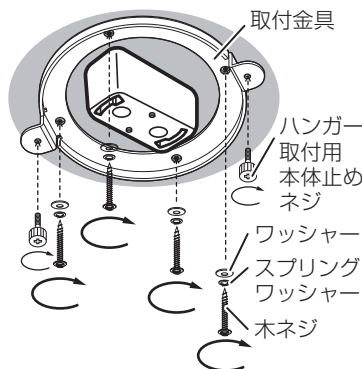
丸型引掛シーリング



丸型フル引掛シーリング

木ネジ、スプリングワッシャー
ワッシャーを組み合わせて補強材のある場所に取付金具を取り付け、付属のハンガー取付用本体止めネジ(2本)を3回転ほどねじ込んでください。

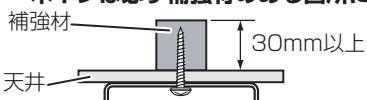
角型引掛シーリングが取付金具のほぼ中央にくるように取り付けてください。取付金具の端にくるように取り付けると、引掛シーリングキャップ(4ページ手順②⑤「配線器具に引掛シーリングキャップを接続する」)が取り付けられない場合があります。



警告



ハンガー取付用本体止めネジ(2本)木ネジは確実に取り付け。落下してけがのおそれがあります。木ネジは必ず補強材のある箇所に確実にとめてください。



取付金具の取り付けは不要

配線器具がローゼット(ハンガー付)

ハンガー



引掛埋込ローゼット(ハンガー付)

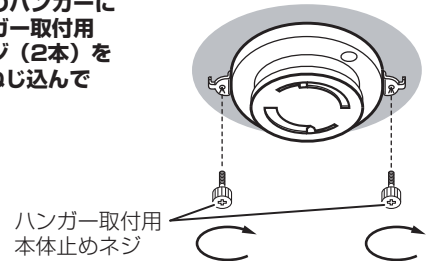
ハンガー



フル引掛ローゼット

※ハンガーにネジが付いている場合ネジを取りはずしてください。

ローゼットのハンガーに付属のハンガー取付用本体止めネジ(2本)を3回転ほどねじ込んでください。



警告



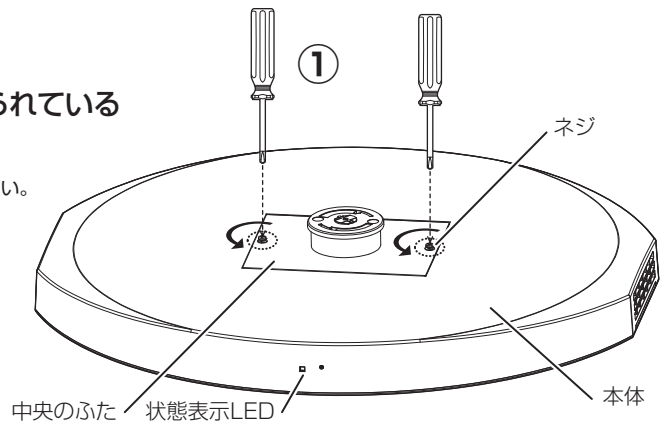
ハンガー取付用本体止めネジ(2本)は確実に取り付け。落下してけがのおそれがあります。

※上記の配線器具の場合、付属部品の取付金具は使用しません。

2 本体を取り付ける。

- ① プラスドライバーで、中央のふたに取り付けられている2ヶ所のネジを矢印の方向に回して外す。

ネジ頭をつぶさないようにサイズの合ったドライバーをお使いください。
(推奨プラスドライバーのサイズ：No.2)

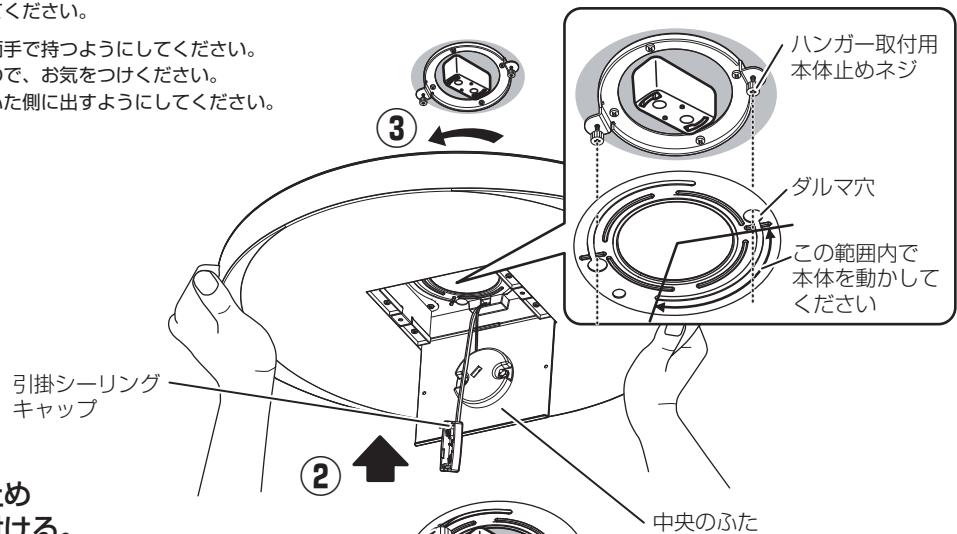


- ② ハンガー取付用本体止めネジとダルマ穴を合わせて、本体を押し上げる。

状態表示LEDがお部屋の中で見やすい向きに本体を調整してから、ダルマ穴に取り付けるようにしてください。

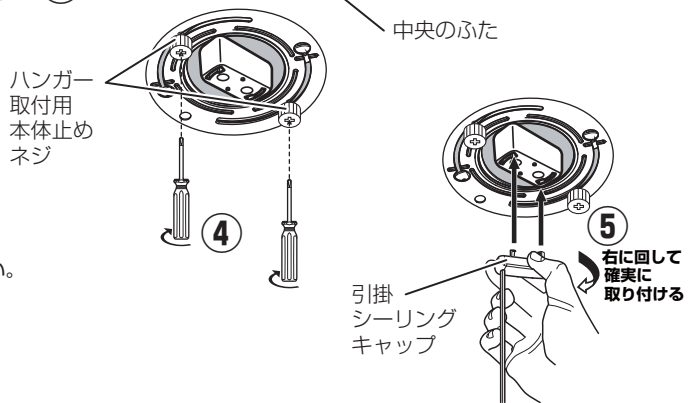
本体を持ち上げるときは、必ず両手で持つようにしてください。
本体中央のふたが開いていますので、お気をつけください。
引掛シーリングキャップは中央ふた側に出すようにしてください。

- ③ 本体を左に回す。



- ④ ハンガー取付用本体止めネジ（2本）を締め付ける。

プラスドライバーを使い、ネジを締め付けてください。



- ⑤ 配線器具に引掛シーリングキャップを接続する。

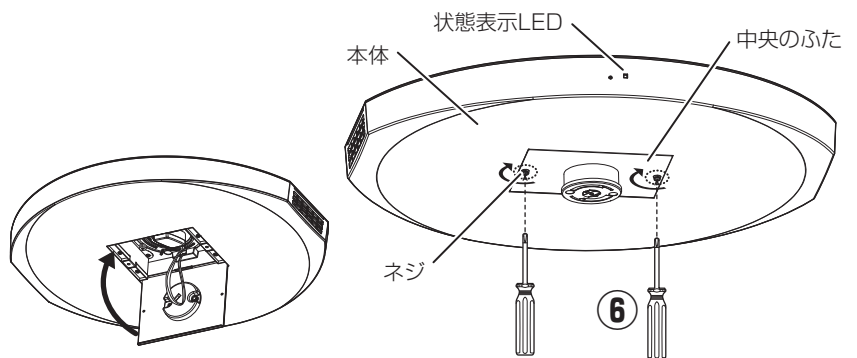
引掛シーリングキャップは右に回し、確実に取り付けてください。

引掛シーリングキャップのコードは中央のふたが開まるように中央ふたの中に取めてください。

図は角型引掛シーリングですが、丸型引掛シーリング、丸型フル引掛シーリング、引掛埋込みローゼット、フル引掛ローゼットにも同様に取り付けてください。

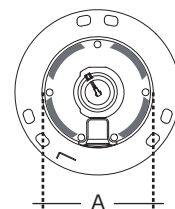
- ⑥ 本体中央のふたを閉める。

ふたで配線をはさまないように注意しながら閉めてプラスドライバーを使い、手順①で外したネジを2ヶ所締め付けてください。
ネジを締め付けすぎないようにお気をつけください。



3 本体に照明器具を取り付ける。

照明器具の取り付け方については、照明器具の説明書をご覧ください。
本機には重さ5kg以下のワンタッチ取付（簡単取付）、最大500Wまでの照明器具で照明器具本体裏面のスポンジ部分の外側寸法（右図A）が直径44cm以下の照明器具を取り付けることができます。
照明器具以外は取り付けしないでください。



スピーカー本体を取り外す

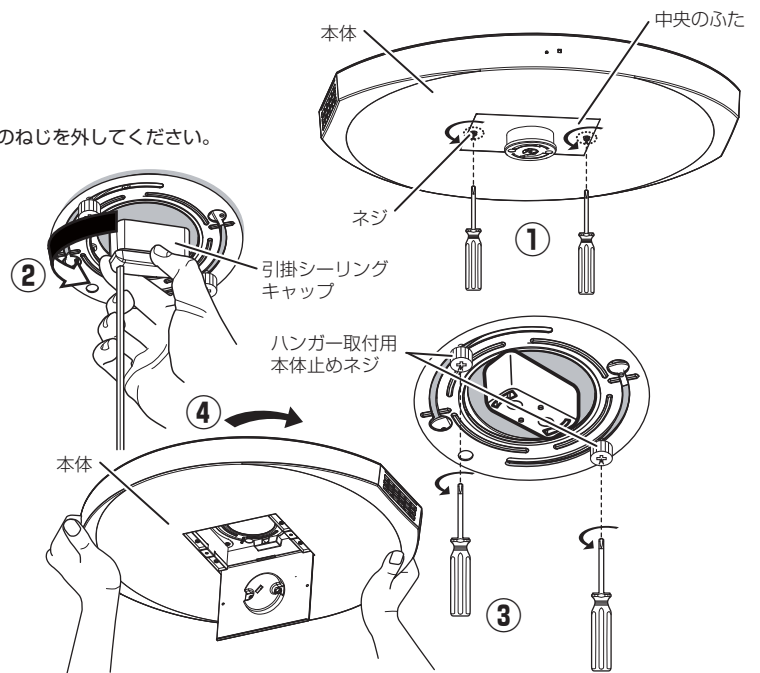
安全のため、必ず電源を切ってから行ってください。

1 照明器具を取り外す。

照明器具の電源を切り、壁スイッチを切ってから行ってください。
照明器具の取り外し方については、照明器具の説明書をご覧ください。

2 本体を取り外す。

- ① 本体中央のふたを開ける。
プラスドライバーを使い、中央のふたに取り付けられている2か所のねじを外してください。
- ② 引掛シーリングキャップを外す。
引掛シーリングキャップを左に回して外してください。
- ③ 本体を支えながら、ハンガー取付用本体止めネジ（2本）をゆるめる。
ねじをすべて外さないようにお気をつけください。
- ④ 本体を支えながら、右に回して外す。
本体を取り付けていた場所に照明器具を取り付ける場合はハンガー取付用本体止めネジと取付金具を外してください。



Bluetooth® 機器を接続して再生する

登録・接続をする

Bluetooth® 機器を登録する

- ① 壁スイッチを入れる。
- ② 本体から電子音が鳴り、本体の状態表示LEDが赤色、緑色が交互に点滅していることを確認する。
- ③ 接続したい機器のBluetooth® 機能を有効にして、本体に近づける（90秒以内）。
Bluetooth® 機器は本体から約10m以内でお使いください。
- ④ Bluetooth® 機器のBluetooth® メニューなどを開き、機器名（Sound Stream WS100）を選ぶ。
機器が登録され、接続が完了すると、本体から電子音が鳴り状態表示LEDが緑色に点滅します。
機器によっては、機器名の登録と接続をそれぞれ個別に設定する必要があります。

登録済みのBluetooth® 機器を接続して音声を出す

- ① Bluetooth® 機器のBluetooth® メニューなどを開き、機器名（Sound Stream WS100）を選ぶ。
接続が完了すると、本体から電子音が鳴り状態表示LEDが緑色に点滅します。
機器によっては、機器名の登録と接続をそれぞれ個別に設定する必要があります。
- ② Bluetooth® 機器側で、音楽や動画などを再生する。
音量の調節はBluetooth® 機器側で調節する必要があります。
楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。適度の音量に設定して隣り近所へ配慮しましょう。
接続完了後、初回再生操作時に、大音量で出力されることがありますので、再生前に音量を下げておくことをおすすめします。

接続を解除する

- 壁スイッチを切る。● お使いのBluetooth® 機器の電源を切る。
- お使いの機器側でBluetooth® での送信を中止、または無効にする。

同時に接続できるBluetooth® 機器の台数は1台です。接続を渡したい場合は、接続中の機器を解除する必要があります。
本機に登録できるBluetooth® 機器は最大6台です。複数台のスピーカー本体にBluetooth® 機器を同時に接続することはできません。
最大登録数を超過して登録すると、Bluetooth® 接続した順番が古いものから上書きされるため、機器の登録が解除されることがあります。再度お使いいただくには、登録をやり直してください。
再生中の映像と音声がずれるときは、壁スイッチを入れ直したり、Bluetooth® 機器でお使いのアプリを再起動してください。
Bluetooth® 機器に付属されている説明書などもお読みください。
本機はペアリング要求終了後から15分間接続がないとき、自動的にスリープモードへ移行します。
スリープモードに入った場合は壁スイッチを入れ直して本体を再起動してください。

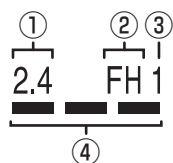
Bluetooth® 機器の使用上のお願い

■使用周波数帯

本機は2.4GHz 帯の周波数帯を使用しますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に留意してご使用ください。

■周波数表示の見かた

周波数表示は本体に貼り付けられた認定銘板に記載しています。



- ① 2.4 GHz 帯を使用
- ② 変調方式が FH-SS方式
- ③ 電波干渉距離10m以下
- ④ 2.400 GHz～2.4835 GHzの全帯域を使用

この機器の使用周波数帯域では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか、工場の製造ラインなどで使用される移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）、ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

- 1 この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局、特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
- 2 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに場所を変更するか、または電波の使用を停止したうえ、下記連絡先にご連絡いただき、混信回避のための処置など（例えば、パーティションの設置など）についてご相談してください。
- 3 その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、次の連絡先へお問い合わせください。

連絡先：瀧住電機工業株式会社 お客様相談室

■機器認定

本機は、電波法に基づく技術基準適合証明を受けていますので、無線局の免許は不要です。ただし、本機に以下の行為を行うと法律で罰せられることがあります。

- 分解/ 改造する
- 本機天面にある認定銘板を消したり、はがしたりする

■使用制限

機能対応機器とのワイヤレス通信を保証するものではありません。

日本国内でのみ使用できます。

すべてのBluetooth®機能対応機器とのワイヤレス通信を保証するものではありません。

ワイヤレス通信するBluetooth®機能対応機器は、The Bluetooth SIG, Inc. の定める標準規格に適合し認証を受けている必要があります。ただし、標準規格に適合している機器であれば、一部動作する場合がありますが、機器の仕様や設定により、接続できないことがあり、操作方法・表示・動作を保証するものではありません。

Bluetooth®標準規格に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合があります。ワイヤレス通信時にご注意ください。

ワイヤレス通信時に発生したデータおよび情報の漏えいについて、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

■使用可能距離

本機は見通し距離約10m 以内で使用してください。

間に障害物や近くに干渉機器がある場合や、人が間に入った場合、周囲の環境、建物の構造によって使用可能距離は短くなります。上記の距離を保証するものではありませんのでご了承ください。

■他機器からの影響

磁場・静電気・電波障害が発生するところで使用しないでください。

次の機器の付近などで使用すると、通信が途切れたりすることがあります。

- ・電子レンジ
 - ・デジタルコードレス電話機
 - ・電波が反射しやすい金属物などの近く
 - ・その他2.4GHz帯の電波を使用する機器の近く（ワイヤレスオーディオ機器、ゲーム機など）
- 放送局などが近くにあり周囲の電波が強すぎると、正常に動作しないことがあります。

■用途制限

本機は一般用途を想定したものであり、ハイセイフティ用途※での使用を想定して設計・製造されたものではありません。ハイセイフティ用途に使用しないでください。

※ハイセイフティ用途とは、以下のような、きわめて高度な安全性が要求され、直接生命・身体に重大な危険性を伴う用途のことをいいます。

例：原子力施設における核反応制御/ 航空機自動飛行制御/ 航空交通管制/ 大量輸送システムにおける運航制御/ 生命維持のための医療機器/ 兵器システムにおけるミサイル発射制御など

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったら以下の項目を確かめてください。それでも直らないときや、ここに記載のない症状のときはご購入店、弊社お客様相談室にご相談ください。

本機をリセットするには

壁スイッチを1度「切」にしてから「入」にしてください。約3秒後に電子音が鳴り表示ランプが赤色、緑色が交互に点滅し、本機がペアリング要求中の状態になります。

音が途切れる / 音が飛ぶ / 雑音が多い / 音が出ない

Bluetooth[®]通信使用可能距離（約10 m）を超えていませんか？

本機にBluetooth[®]機器を近づけてください。

本機とBluetooth[®]機器の間に障害物がありませんか？障害物を避けてください。

使用していない無線LAN機器の電源を切ってください。

本機に接続した機器によっては、音割れや雑音が発生することがあります。そのときは機器側の音量を下げてください。

壁スイッチを入れた直後は、本機から音が出るまでに約30秒程度かかる場合があります。しばらくお待ちください。

本機とBluetooth[®]機器が無線接続されない

機器側の説明書をご覧ください。再度接続を行ってください。

本機やBluetooth[®]機器が他のBluetooth[®]機器と接続されていませんか？他のBluetooth[®]機器の電源を切ってください。

壁スイッチを入れて小鳥のさえずりの音が鳴っていると機器がデモモードになっています。次の手順で解除してください。

小鳥のさえずり音が鳴っている状態で状態表示LEDの横にある穴に竹ヒゴなどを差し込み、穴の奥にあるボタンを1回押してください。

本体から電子音が鳴り、本体の状態表示LEDが赤色、緑色が交互に点滅していることを確認してください。

Bluetooth[®]機器から本機の登録情報が消去された可能性があります。登録をやり直してください。Bluetooth[®]機器のBluetooth[®]メニューなどから本機の登録情報をいったん消去し、機器の登録をやり直してください。

Bluetooth[®]機器と接続されているが、本機から音が出ない

接続先の機器の音量が小さすぎないか確認してください。

Bluetooth[®]機器によっては、音声出力を本機に設定しないと音が出ないものがあります。Bluetooth[®]機器の説明書などをお読みください。

その他、取付方法、接続方法、などがわかりにくい場合には、弊社ホームページをご確認いただくお客様相談室にご相談ください。

右記のQRコードをスキャンしてください。



URL⇒<http://www.takizumi-denki.com/speaker/index.html>

著作権など

Bluetooth[®]のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、瀧住電機工業株式会社は、これらのマークをライセンスに基づいて使用しています。その他の商標およびトレードネームは、それぞれの所有者に帰属します。

お手入れについて

電源を切ってから行ってください

- 本体をお手入れするときは、乾いた柔らかい布でふいてください。

汚れがひどいときは、水にひたした布をよく絞ってから汚れをふき取り、そのあと乾いた柔らかい布で軽くふいてください。

ベンジン、シンナー、アルコール、台所洗剤などの溶剤は、外装ケースが変質したり塗装がはげるおそれがありますので使用しないでください。

化学雑巾をご使用の際は、その注意書きに従ってください。

仕様

■アンプ部

実用最大出力	2W+2W
実用最大出力合計値	4W以下(同時駆動)

■スピーカー部

形式	1ウェイ2スピーカーシステム(バスレフ型)
スピーカーユニット	33mm×93mmコーン型
インピーダンス	4Ω

■Bluetooth®部

バージョン	Ver.4.1
送信出力	Class 2(2.5mW以上)
対応プロファイル	A2DP、AVRCP
対応コーデック	aptX、SBC、AAC
通信方式	2.4GHz band FH-SS
見通し通信距離	約10m

■総合

電源	AC100V(50Hz/60Hz)
消費電力	待機時 1W以下・接続時 4.49W
質量	2.4kg
寸法(最大外形×厚み)	幅450mm・長500mm・高45mm(突起部含む:67mm)
許容動作温度	5℃～35℃(室温)
許容動作湿度	20%～80%RH(結露なきこと)

注：この仕様は、性能向上のために変更することがあります。

タキズミワイヤレススピーカー保証書

※お客様へ 保証書の記載内容をよくお読みいただき、販売店様発行の領収書と合わせて大切に保管してください。

<保証について>

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
- ご購入後の修理依頼先は、お買い上げの販売店または、下記「お客様相談室」までご相談ください。
- ご購入品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けにならない場合には、下記「お客様相談室」までご相談ください。
- 保証期間は製品お買い上げ日から1年間です。
お買い上げ日より1年以内に故障が発生した場合は、保証規定の範囲で無料修理させていただきます。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

- 保証期間中でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
(1)使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
(2)お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下等による故障及び損傷
(3)火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障および損傷
(4)車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
(5)一般家庭用以外(例えば業務用等)に使用された場合の故障及び損傷
(6)施工上の不備に起因する故障や不具合
(7)法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わない事による故障及び損傷
(8)本書及び領収書あるいは販売店様発行の保証書のご提示がない場合
(9)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合

<アフターサービスについて>

- 保証期間中に万一故障が起きた場合は、保証書を添えて、お買い上げの販売店までお申し出ください。
- 保証期間終了後は、お買い上げの販売店または、下記「お客様相談室」までご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。
- アフターサービスについてのご不明な点や修理に関するご相談は、下記「お客様相談室」までご相談ください。
- 弊社はワイヤレススピーカーの補修用性能部品(電気部品)を製造打ち切り後最低6年間保有しています。
(※ケースなどの電気部品以外の部品は含まない)
補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。
※保証書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明な点はお買い上げの販売店または、下記「お客様相談室」までご相談ください。

品番	WS100	保証期間 (お買い上げ日から)	本体:1年間	お買い上げ日	年 月 日
お客様	お名前	販売店名・住所・電話番号			
	ご住所 〒	-			
	電話番号 ()	-			

●お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動及び、その後の安全点検活動のために記載内容を利用して頂く場合がございますので、ご了承ください。

ご不明な点などは下記までご連絡ください。

瀧住電機工業株式会社

〒546-0035 大阪市東住吉区山坂2-21-16

「お客様相談室」フリーダイヤル 0120-226-544

受付時間/月～金(土、日、祝日、を除く)

9:00～17:00

<http://www.takizumi-denki.com/>